

令和7年度 事業者向けごみ減量・リサイクル研修会 実施報告

仙台市では、事業ごみの減量と適正処理を推進するため、事業用大規模建築物の所有者等及び多量排出事業者等を対象に研修会を実施しています。

令和7年度は、「資源循環×環境経営で高める企業価値」をテーマに、環境コンサルタントとして多くの企業支援に携わってこられた武本かや氏をお招きし、企業が取り組むべき環境経営の方向性と、その具体的な実践手法についてご講演いただきました。

【概要】

- ・開催日時：令和7年8月20日（水）10:00～11:30（開場 9:30）
- ・開催場所：ハーネル仙台 松島 AB（仙台市青葉区本町 2-12-7）
- ・対象者・参加人数：市内事業者 97 名

【プログラム】

- ・基調講演 新しい環境経営の進め方～コスト削減と利益に繋がる環境戦略！ゴミは会社を救う～（株式会社シューファルシ代表取締役 武本かや氏）
- ・事業ごみの減量および分別のポイント（仙台市環境局事業ごみ減量課）

【会場の様子】



【参加者の声】

研修会後のアンケート結果（抜粋）

- ・どんなゴミもただ捨てるのではなく、リサイクルを意識し、売れる物は売って利益し、しっかり仕分けをして、ゴミを減らしていく事で世界の環境が良くなっていくと思いました。
- ・店舗で今まで以上にしっかりゴミの分別を行い無駄な経費の削減に取り組むことから実施したいと思います。
- ・一般廃棄物と産業廃棄物の違いについてあらためて理解できた。
- ・最後の環境局職員さんのゴミ分別ポイントの説明のお話し大変参考になりました。早速、実践したいと思います。